

庶務係長 2

キミ、今日から
文房具の管理をタノム
庶務係長に昇進だ

在庫を減らせ
経費を減らせ

えっ！文房具も
棚卸するんですか！？

どこに何があるかは
誰も知らんのだよ

さあ、今日から花の新任庶務係長！

- ミッション 1 引継ぎはエクセル表、これで全国 10 拠点の文具・備品を管理して一括発注・・・しなさいって言われた
- ミッション 2 前任は・・・結婚退職+ハネムーンで音信不通・・・（：_；）
- ミッション 3 倉庫の奥から、大量の封筒が出てきた・・・それって、ワタシのせい？
- ミッション 4 九州支店の庶務担当が退職した。どうも引き継ぎをしていないらしい・・・
- ミッション 5 社長室の在庫ってどうやって聞こう
- ミッション 6 コーヒーと乾電池の減りが早い・・・紛失？ 雑損？ 誰か持って行ったの？
- ナグサメ 1 久々に同級生と女子会、彼女も庶務係だった・・・悩みは同じ



その悩み、庶務係長 2 で解決します

エクセルの限界

共有しみんなで見ると遅くなる
関数は組んだ人しか分からない
そして最後に壊れて消える

データ量の増大、共有などの課題を
解決する場合は、専用のクラウドを
オススメします。

引継ぎの限界

引継ぎを済ましたつもりが漏れていた
担当が替われば昔に逆戻り
管理表に無い品物が出てきたり

やり方を簡単にするだけで
引継ぎを楽にしました。
事務能力の低下を減らします

拠点や部署が多い

全国の在庫がすぐに分からない
発注は予想を元にエイヤツ
そして、過剰在庫だと叱られた

ネット上で簡単に操作できるから、
全国（全世界）の今の在庫が見
えます。

百聞は一見に如かず

「右下の引き出し」って言われても分
からない。「ここ」って、絵で示してくれ
たらいいのに

画像を表示できます。什器の形や
場所などで迷わないように、画像に
よる見える化に対応しました。

使いやすさのために、

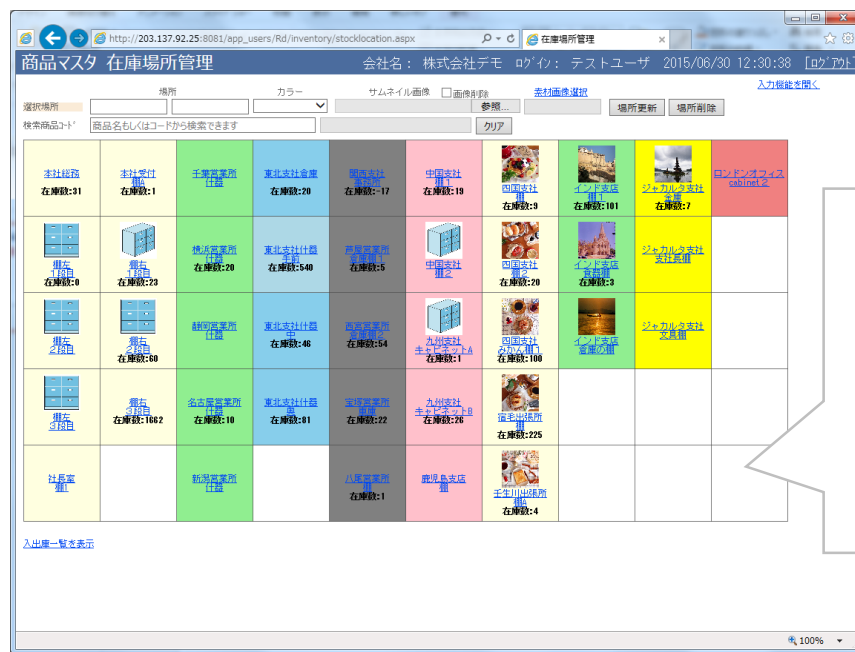
操作するPCが増えると、費用も増えるの？
増えません。
100人で同時に見ても同じ料金です。

クラウドって何がいの？ エクセルと何が違うの？
場所が離れていても、同時にアクセスしても、
同じ画面で操作できます

具体的にやりたいことがある
本格的な貸出システム、バーコード管理システム
等間発承ります

基本画面

最初に表示される画面です。

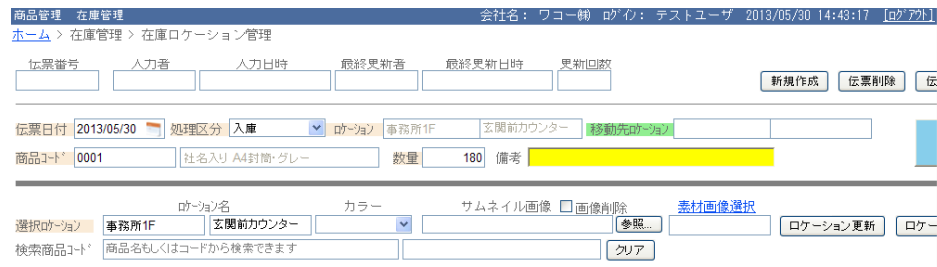


1 パッケージあたり、
50の枠があります

1つの枠に複数の種類の備品を
入れて管理できます

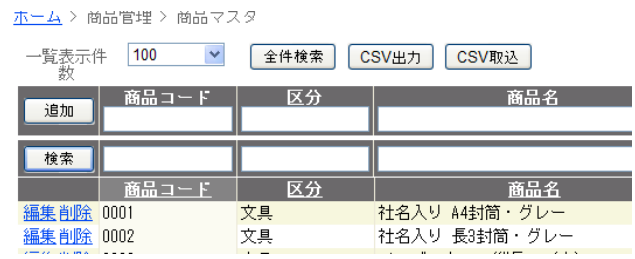
入庫・出庫登録画面

備品を使ったり補充したら、この欄に打ち込みます



備品の検索、追加

管理する品物を増やしたり、探したりします



入庫・出庫の履歴画面

入庫、出庫が一覧で分かるから、不自然な紛失も見つけやすくなります

[入出庫一覧を非表示](#)

伝票日付	伝票番号	処理区分	商品コード	名称	数量
2013/06/03	5130000082	出庫	0007	指サック (S)	1
2013/05/30	5130000057	入庫	0015	のり	1
2013/05/30	5130000056	入庫	0014	マジック・マッキー (赤)	1
2013/05/30	5130000055	入庫	0012	ボールペン 替芯 (黒)	6
2013/05/30	5130000054	入庫	0013	マジック・マッキー (黒)	1
2013/05/30	5130000053	入庫	0011	ボールペン	8
2013/05/30	5130000052	入庫	0010	シャープペン替芯 40本入	2
2013/05/30	5130000051	入庫	0009	シャープペンシル 本体	0
2013/05/30	5130000050	入庫	0008	消しゴム	0
2013/05/30	5130000049	入庫	0007	指サック (S)	4

記録が残ること、見えることが
節約につながります
不自然な消費の
防止につながります

R & Dより ごあいさつ

在庫管理・物流管理システムのR&Dが、事務用品の見える化を本気で考えました

この度は、株式会社アール&ディの「庶務係長 2」にご興味をお持ち頂き誠に有難うございます。

弊社は、製造、物流業向けに、システムを販売しております。製造や物流の現場では、部品が完成品に姿を買え、世界の港や倉庫をめぐる納入され、また、新しい製品を作るために材料や部品を発注して、在庫を管理するという作業を日々行っております。R & Dはこれら部品や在庫管理と受発注に関するシステムを開発し、直接ユーザーに納入している会社です。

このシステム開発の基礎にあるのが、現状の「見える化」です。ムリ・ムラ・ムダがどこにあるのか、それを探し解決の糸口を探すのが弊社のシステムの第一歩です。この「見える化」の考えを、オフィスの備品管理に活かしてみよう。そう考えて開発したのが「庶務係長 2」です。

「庶務係長 2」が「見える化システム」に対する理解の始まりとなり、御社の業務効率化の第一歩となれば幸いです